

2021年11月26日

各 位

オリックス不動産株式会社

埼玉県・関越道エリアのマルチテナント型物流施設 「鶴ヶ島Ⅱロジスティクスセンター」を開発 ～労働環境に配慮し最上階にラウンジ・テラスを設置、2023年2月竣工予定～

オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:深谷 敏成)は、このたび、埼玉県で延床面積約 62,700 m²大型の物流施設「鶴ヶ島Ⅱロジスティクスセンター」(埼玉県入間郡毛呂山町)を開発しますのでお知らせします。2023年2月末の竣工を目指します。



「鶴ヶ島Ⅱロジスティクスセンター」外観イメージ

本物件は、関越自動車道「坂戸西スマートインターチェンジ」から約 5.3km、「鶴ヶ島インターチェンジ」から約 5.5km、圏央道「圏央鶴ヶ島インターチェンジ」から約 7.0km と、関越道と圏央道の結節点に位置し、首都圏の広域配送に適した物流施設です。

地上4階建てのマルチテナント仕様の建物には、最大4テナントが入居可能で、約3,200坪～約5,800坪までのプランの選択が可能です。1階と3階をつなぐスロープを設けており、1～2階、3～4階をそれぞれメゾネットでご利用いただけます。1階は両面バース*1、3階は片面バースを設置し、効率的な荷物の積み降ろしを実現します。さらに、最上階には最大230名が利用可能なラウンジやテラス、共用の会議室を設け、各テナントの従業員にとって快適な職場環境をご提供します。また、環境に配慮し、太陽光発電設備の実装を予定しています。

オリックスグループは、東名阪を中心にこれまで43物件の物流施設の投資開発実績を有します。今後も、発展を続けるインターネット通販市場などに対応できる最新鋭の物流施設を開発し、進化するお客さまのサプライチェーン戦略の実現に貢献してまいります。

※トラックと施設の間で荷物の積み降ろしをするためにトラックを接車するスペース

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

オリックス株式会社 グループ広報・渉外部 亀田・野口 TEL: 03-3435-3167

■「鶴ヶ島II ロジスティクスセンター」施設概要

名 称：鶴ヶ島II ロジスティクスセンター

所 在 地：埼玉県入間郡毛呂山町大字市場

交通手段：関越道 坂戸西スマートインターチェンジまで約 5.3km

関越道 鶴ヶ島インターチェンジまで約 5.5km

圏央道 圏央鶴ヶ島インターチェンジまで約 7.0km

東部越生線「川角」駅まで約 1.7km

敷地面積：34,343.13 m²

延床面積：62,702.07 m²

規模・構造：地上4階建て、RCS造

駐車場台数：普通車 231台 トラックバース 129台 大型トラック待機場 23台

そ の 他：床荷重 1.5 t/m² 梁下有効高 5.5m以上

全館 LED 完備、非常用発電機完備、太陽光発電設備実装予定、

ラウンジ・テラス・会議室を完備

着 工：2021年11月1日

竣 工：2023年2月末（予定）

【広域地図】

